日本ウッドデザイン協会セミナーのご案内

iF DESIGN AWARD×ウッドデザイン賞 連携セミナー2026

JWDA
もっと、木と

ウッドデザイン賞では2024年より、世界的デザイン賞の一つである iF DESIGN AWARD と連携協定を締結しています。受賞作品が iF DESIGN AWARD に応募する際には、応募登録費用およびオンライン審査が免除されるという特典を設け、世界への挑戦を後押しししています。
2025年は、ウッドデザイン賞受賞作品から42件が応募し、14件が入賞。さらに、大屋根リングが最高位GOLDを受賞するなど、国際的にも高い評価を得ました。
本セミナーでは、iF DESIGN AWARDの最新動向や日本のデザインへの期待、国際賞を見据えた応募のポイント、さらにはダブル受賞による波及効果まで、第一線で活躍する関係者・受賞者が実践的に語っていただきます。
世界に向けて木の価値や日本のデザインを発信したい方に向けた、国際的に評価されるデザインの視点を学べるセミナーです。ぜひご参加ください。

■プログラム

①　iF DESIGN AWARDの動向と日本への期待

iF DESIGN　プロジェクトディレクター

Frank Zierenberg 氏

iFで約20年勤務。ハノーファー応用芸術科学大学で工業デザイン・製品デザインを専攻。卒業制作では、小学校向けのデザイン教育ツールを制作

（通訳：iF DESIGN Japan　高田 昭代 代表）

②　iFを見据えたウッドデザイン賞への応募の視点

ウッドデザイン賞プロダクツ分野審査委員

iF DESIGN AWARD審査委員

島村 卓実 氏（プロダクトデザイナー）

Qruz Inc.代表。 ドコモのPDA端末からスバルのカーデザイン、ショールームや住宅などの空間、家具・プロダクト、グラフィック、パッケージ、食品、さらにデザインコンサルまで、幅広い分野で活躍

③　ダブル受章に向けた取組みと受賞後の反響

iF DESIGNとウッドデザインの両賞受賞者

- 日　時　　2026年5月22日（金）　15:30～17:00
- 形　式　　ハイブリッド開催
  ※日本ウッドデザイン協会の会員は会場参加も可能です
  （事前申込制）
- 参加費　　無料
- 申　込　　右のQRコードよりお申込みください